



オートクレープキット

取扱説明書



製品構成

	部品名	型番	数量
1	滅菌ボックス	—	1
2	スケーラー用ハンドピース	ラベルを参照	1
3	トルクレンチ	TW-TL	1
4	スケーラーチップ	ラベルを参照	—

滅菌ボックスは、滅菌時にステラーハンドピース、ステラーチップ、トルクレンチを収納するために使用されます。

高温オートクレープによる滅菌手順を推奨します：滅菌温度134℃、滅菌時間4分、真空処理3回、乾燥時間15分。

消毒の際は、スケーラーハンドピース、スケーラーチップ、トルクレンチを滅菌ボックスに入れてください。滅菌ボックスは、滅菌済みタオルまたは滅菌済み袋で包んでください。

超音波スケーラー用ハンドピース 取扱

説明書

1 装置の説明

1.1 説明

超音波スケーラーのハンドピースは、スケーラーの付属品であり、超音波ピエゾスケーラーのハンドヘルド型のエネルギー変換部です。ピエゾセラミックスを用いて電気エネルギーを機械エネルギーに変換し、歯石を除去します。

1.2 モデル

注：正確な型番については、パッケージのラベルをご確認ください。

1.3 製品構造

ハンドピースは、カバーと超音波トランスデューサーで構成されています。

1.4 適用範囲

ハンドピースは、歯石の除去および根管の洗浄に使用されます。

1.5 禁忌

- 1.5.1 血友病の患者は、本機器を使用することはできません。
- 1.5.2 心臓ペースメーカーを装着している患者は、この機器の使用が禁止されています。
- 1.5.3 心臓ペースメーカーを装着している医師は、この機器を使用することはできません。
- 1.5.4 心臓疾患のある患者、妊婦、および小児は、本機器の使用に注意を払う必要があります。

1.6 本機器の分類

- 1.6.1 動作モード：連続動作
- 1.6.2 防水等級（ペダル使用時）：IPX1
- 1.6.3 空気、酸素、または亜酸化窒素と混合した可燃性麻酔ガス存在下での使用における安全度：本装置は、空気、酸素、または亜酸化窒素と混合した可燃性麻酔ガス混合物が存在する環境での使用には適していません

1.7 主な技術仕様

- 1.7.1 電源入力：190VAC～230VAC
- 1.7.2 出力（プライマリチップ）の振動振幅：200pm
- 1.7.3 出力チップの振動周波数：28kHz～5kHz
- 1.7.4 出力ホールド振動：0.5N～5N
- 1.7.5 チップの出力電力：3W～20W
- 1.7.6 水圧：0.01MPa～0.1MPa

1.8 動作条件

- 1.8.1 周囲温度：+5℃～+40℃
- 1.8.2 相対湿度：30%～75%

1.8.3 大気圧：70kPa～106kPa

2 製品の取り付け

2.1 ハンドピースの取り付け

2.1.1 梱装箱を開封し、梱包細書に従ってすべての部品および付属品が揃っていることを確認してください。必要に応じて販売店にご連絡ください。

2.1.2 ハンドピースを取り付ける前に、ハンドピースのコネクタとケーブルのプラグソケットを乾いた状態にしておいてください。

2.1.3 下側のジャック部分がプラグ側にあることを確認し、ハンドピースをケーブルに正しく固定してください。（図1）

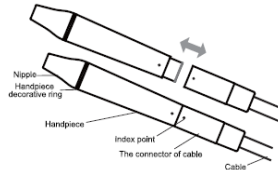


写真1

2.2 チップの取り付け

2.2.1 トルクレンチを使用して、チップをハンドピースに固定してください。（図2）

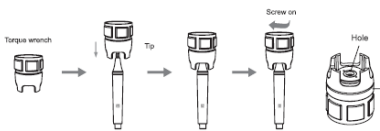


図2

2.2.2 「REFINE」ブランドのスケーリングチップをご使用ください。

注：着脱式ハンドピースはハイテク機器ですので、慎重にご使用ください。トルクレンチでチップを締め付ける際、過度なトルクをかけないでください。誤ってフットスイッチを踏んで振動が発生するのを防ぐため、使用後は毎回スケーリングチップを緩めてください。

3 製品の機能と操作

3.1 スケーリング機能

3.1.1 ハンドピースとケーブルのコネクタを正しく接続し、水流と振動の強さを適切なレベルに調整してください。

3.1.2 ハンドピースは、まるでペンを握るような感覚で扱うことができます。

3.1.3 必要に応じて適切なスケーリングチップを選び、トルクレンチを使ってハンドピースにしっかりとねじ込んでください。

3.1.4 臨床治療中は、チップの先端が歯に垂直に触れないようにしてください。

3.1.5 歯を傷つけない、チップを破損させたりしないよう、チップを歯の表面に強く押し付けすぎないようにしてください。

3.1.6 操作終了後は、ハンドピースとスケーリングチップを洗浄するために、給水状態で30秒間機器を稼働させておいてください。

3.2 エンド機能

3.2.1 使用手順

- a) エンドオッチェックをエンドオレンチを使用してハンドピースに取り付けます。
 - b) エンドチャックのネジキャップを緩めます。
 - c) 超音波ファイル（ウルトラソニックファイル）をエンドチャック前面の穴に挿入します。
 - d) エンドレンチを使用してネジキャップを締め、超音波ファイルをしっかりと固定します。
 - e) オプションキーを押し、エンド根管洗浄機能に切り替えます。
 - f) オプションキーを押し、水流と振動の強さを適切なレベルに調整します。
 - g) 超音波ファイルを患者の根管にゆっくりと挿入し、フットペダルを踏んで、根管のクリーニングを行います。治療中は、必要に応じて徐々に出力を上げていきます。
- 3.2.2 注意
- a) エンドチャックを取り付ける際は、しっかりとねじ込んでください。
 - b) エンドチャックのネジは、しっかりと締め付けてください。
 - c) 根管内に超音波ファイルがあるときは、強く押し込みすぎないでください。
 - d) 超音波ファイルが根管に入るまでは、フットペダルを踏まないでください。
 - e) 出力範囲は1段階から5段階まで対応しています。
 - f) 使用後は、エンドチャックとハンドピースを滅菌してください。

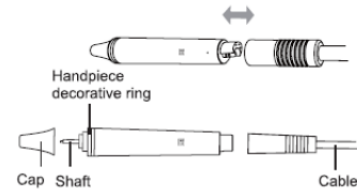
3.3 着脱式ハンドピースの主要構成部品に関する説明

3.3.1 ニップル：ニップルは取り外し可能で、洗浄が簡単です。

132 ライトピース：ライトガイドは、低温・低圧下で取り外すことができます。温度および圧力下で滅菌可能です。

3.3.3 LEDランプ：口腔内を照らし、取り外し可能で滅菌可能です。

3.3.4 ハンドピース：ハンドピース全体の主要部分であり、高温高圧下でオートクレープ滅菌が可能です。



Picture 3 (A) Handpiece Without LED Lamp

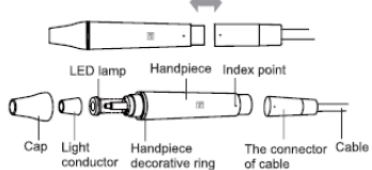


写真3 (B) LEDランプ付きハンドピース

4 注意

4.1 ハンドピースを叩いたり、こすったりしないでください。

4.2 フットペダルを踏んでいる間は、スケーリングチップやエンドチャックを締めたり緩めたりしないでください。

4.3 治療の前に、ハンドピース、スケーリングチップ、トルクレンチ、エンドレンチ、エンドチャックを必ず滅菌してください。

4.4 一部のメーカーが製造しているスケーリングチップの内部ネジ山は、粗く、錆びており、崩れている場合があります。これにより、ハンドピースの外部ネジ山が修復不可能なほど損傷してしまいます。必ず「REFINE」ブランドのスケーリングチップをご使用ください。

4.5 当社は、以下の条件を満たす場合に限り、安全性について責任を負います。メンテナンス、修理、および改造が、メーカーまたは正規販売店によって行われていること。

5 トラブルシューティング

故障	考えられる原因	対処方法
ハンドピースが作動しない	チップが緩んでいる	締め直してください
	ハンドピースに異常がある	ハンドピースを取り外し、修理のために返送してください
	ケーブルに異常がある	販売店または当社にお問い合わせください
	ケーブルと回路基板の接続プラグが緩んでいる	
電源を入れても水が噴射されない	水量調節スイッチが入っていない	水量調節スイッチを入れてください
	圧力がない、または低い	圧力を確認してください
電源を入れても水が出ない	電磁弁に異物が詰まっている	販売店または当社にお問い合わせください
	水路が詰まっている	三方シリンジで水路を洗浄してください
振動が弱い	チップがハンドピースにしっかりと取り付けられていない	トルクレンチでチップをしっかりと締めてください
	振動によってチップが緩んでいる	チップをしっかりと締めてください
	ハンドピースとケーブルの接続部が乾いている	特にハンドピースとコネクタの間の水分を拭き取り、乾燥させてください
	チップが摩耗または変形している	別のチップに交換してください
ハンドピースが発熱する	水量調節スイッチの設定が低すぎる	水量調節スイッチを高い設定にしてください

LEDライト が点灯しない	接触不良	しっかりと接続してください
	LEDライトに異常が あります	新しいものに交換してください
	LEDランプの取り付け 方向が逆です	LEDランプの「+」側をハンドピース の「+」側に取り付けてください
ハンドピースと ケーブルの間の カップリングから 水が漏れている	防水用のOリングが 損傷しています	新しいOリングに交換してください

それでも問題が解決しない場合は、お近くの販売店またはメーカーにお問い合わせください。

6 洗浄および滅菌

6.1 使用後はハンドピースを洗浄・滅菌してください。
2. オートクレープ処理を行う前に、ニップル、ライトパイプ、LEDランプを取り外し、純水で洗浄し、三方シンジングで乾燥させてください。（写真 3）

6.3 高温・高圧オートクレープ処理：

6.3.1 121°C/1bar(0.11MPa);
6.3.2 134°C/2.2bar(0.22MPa);

6.3.3 オートクレープ処理の前に、滅菌済みタオルまたは滅菌済み袋を使用してハンドピース、ニップル、ライトパイプ、およびLEDランプを梱包し、冷却後に図3に示すように取り付けてください。

6.4 注意事項

- 6.4.1 滅菌前に、3ウェイシンジングで洗浄液を完全に排出してください。
6.4.2 スキャライニチップがハンドピースから確実に外されており、他の部品と一緒に滅菌されないようにしてください。
6.4.3 ハンドピースの外側に、
治療中や滅菌中に損傷を受けていないかご確認ください。
6.4.4 ハンドピースの表面に保護油を塗らないでください。
6.4.5 図3のように、ハンドピース、ニップル、ライトパイプ、LEDランプを取り出し、それぞれ個別に滅菌してください。
6.4.6 ハンドピースの先端には、2つの防水用「O」リングがあります。滅菌処理や繰り返しの抜き差しにより耐用年数が短くなるため、歯科用潤滑剤をこまめに塗布してください。破損や過度な摩耗が見られた場合は、新しいものと交換してください。
6.5 以下の滅菌方法は禁止されています：
6.5.1 ハンドピースを液体に入れて煮沸すること。
6.5.2 ハンドピースを、ヨウ素、アルコール、グルタルアルデヒドなどの消毒液に浸すこと。
6.5.3 ハンドピースをオープンや電子レンジに入れて
焼くこと。
6.5.4 ハンドピースを洗浄のために超音波洗浄機に入れること。

7 輸送、保管および保守

7.1 輸送

- 7.1.1 輸送中は、過度な衝撃や揺れを避けてください。慎重かつ軽く置き、逆さまにしないでください。
7.1.2 輸送中は、危険物と一緒に積載しないでください。
7.1.3 輸送中は、直射日光を避け、雨や雪で濡れないようにしてください。

7.2 輸送輸送中は、過度な衝撃や揺れを避けてください。慎重に、軽く置いてください。また、

- 7.2.1 本機を、可燃性、有毒、腐食性、または爆発性の物質と一緒に保管しないでください。
7.2.2 本機器は、相対湿度が10%〜93%、気圧が70kPa〜106kPa、温度が20°C〜+40°Cの部屋に保管してください。

7.3 保守

本機器は、慎重かつ丁寧に取り扱いってください。振動の少ない場所に設置し、涼しく乾燥した風通しの良い場所に設置または保管してください。

8 環境保護

当社の製品には有害な要素は一切含まれておりません。現地の法律に基づき、適切に処分してください。

9 アフターサービス

保証書に基づき、本機器に対して1年間の無償修理を提供いたします。本機器の修理は、当社の専門技術者が実施する必要があります。

非専門家による操作に起因する回復不可能な損害については、当社は一切の責任を負いません。

超音波スケーラーチップ 取扱説明書

1. 製品説明

- 1.J 作業用チップとシャフトで構成されています。超音波スケーラーのハンドピースに接続され、交換可能です。超音波スケーラーによって駆動されます。
1.2 超音波スケーラーと併用し、歯のクリーニング、歯周治療、根管治療を行います。

2. 禁忌

- 2.1 血友病患者、ペースメーカーを装着している患者または施術者は使用できません。
2.2 心臓疾患のある方、妊婦、および小児は、使用に際して注意が必要です。
。

3. 使用方法

- 3.1 スケーリング用および窩洞形成用チップは、超音波スケーラーの「スケーリング」機能と併用してください。歯周治療用チップは、超音波スケーラーの「歯周」機能と併用してください。根管治療用チップは、超音波スケーラーの「根管」機能と併用してください。
3.2 処置のニーズに応じて適切なチップを選択し、トルクレンチを使用してハンドピースにしっかりと取り付けます。
3.3 超音波スケーラーの電源を入れて操作を開始してください。操作中は、スケーラーのチップを歯面に垂直に当てたり、歯やチップを損傷する恐れがあるため、強く押し付けたりしないでください。
3.4 操作終了後は、スケーラーを水で30秒間作動させてチップとハンドピースを洗浄し、チップとハンドピースを取り外して滅菌してください。

4. 使用上の注意

- 4.1 チップがハンドピースにしっかりと取り付けられていることを確認し、操作中は十分に噴霧を行ってください。
4.2 スケーラーのチップは、使用するたびに洗浄・滅菌する必要があります。消毒および滅菌方法：煮沸消毒、134°Cでの滅菌。化学的消毒は使用しないでください。塩素成分を含む消毒剤は、永久的な損傷を引き起こすため、絶対に使用しないでください。
4.3 超音波スケーラーが作動している間は、チップを取り外さないでください。

- 4.4 チップが破損したり、著しく摩耗した場合は、新しいものと交換してください。
4.5 チップを曲げたり、研磨したりしないでください。
4.6 金色のコーティングが施されたチップが、H₂O₂やNaClOなどの酸化溶液と接触した後は、きれいな水でチップをすすいでください。

5. 保管方法

チップは、清潔で乾燥し、換気の良い、相対湿度 0%〜93%、大気圧 70kPa〜106kPa、温度 -20°C〜+40°C の、腐食性ガスのない屋内環境で保管してください。

アフターサービスおよび保証に関する説明

- 有効期間：ご購入日から1年間、ハンドピースの無償修理。生涯メンテナンス。
2 保証の範囲：保証期間内において、品質上の問題、または製品の技術的・構造的な問題に起因する不具合については、当社が責任を負います。
3 以下の場合は保証の対象外となります：
1) 取扱説明書の指示に従わなかったこと、または必要な条件が満たされていないことによって生じた損傷。
2) 不適切な操作、または無断での分解によって生じた損傷。
3) 不適切な輸送または保管に起因する損傷。
4) 販売代理店のシールがない場合、または保証カードに記入漏れがある場合。

連絡先
kdashika.jp@gmail.com
URL:https://www.kdashika.jp/